

1.技 術	4.2 海外からの技術者招聘・研修
2.事 業 名	4.2.15 造水技術に関する海外技術者研修 (H27)
3.キーワード	イラク、排水処理、研修事業
4.目 的	本研修事業は、今までの経験を基に、主に日本の排水処理・再利用の技術紹介を中心とし実施したものである。
5.内 容	<p>平成 27 年度は、近年、工業発展がめざましく、同時に各種環境問題を抱えている東南アジア諸国及び中東産油国等を対象とした。</p> <p>平成 27 年度の研修生はイラク、カンボジア、セルビア、ラオス(2名)の計 5 名であった。研修は、平成 27 年 8 月 31 日(月)～9 月 12 日(土)の 13 日間実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラク：石油省 石油研究開発センター(PRDC)分析化学部門 主席 (Analysis Chemistry Department, Petroleum Research & Development Center) ・カンボジア：環境省水質管理部 環境汚染管理課。 (Department of Environmental Pollution Control, Office of Water Quality Management) ・セルビア：ブラバス市建設局技術部 事業部門主席。 (Project Coordinator, Head of Project Implementation Unit, Technical Sector, Vrbas Municipality.) ・ラオス：内務・運輸省 都市開発事業部、都市計画課 課長 内務・運輸省 都市開発事業部、都市計画課 主席 (Urban Development Division, Department of Housing and Urban Planning, Ministry of Public Works and Transport.) <p>研修終了後報告書を作成した。</p>
6.成 果	
7.参 照	本財団の自主事業